

「スマートフォン・携帯電話の利用に関する意識」アンケート調査結果について

1. 目 的

児童生徒のスマートフォン・携帯電話（以下「スマホ等」とする）の利用に係るトラブルや健全な生活習慣や価値観への悪影響を防ぐために、保護者及び児童生徒のスマホ等についての実態と意識を調査し、今後の安全対策及び情報モラル教育や啓発等の基礎資料とするために実施した。

2. 実 施 時 期

平成 26 年 9 月初旬～下旬

3. 調 査 方 法

- ・無記名による質問紙アンケート（児童生徒は学級単位で実施、保護者は家庭配付し回収）
- ・質問数は児童生徒用アンケート 9 問、保護者用アンケート 10 問
- ・保護者アンケートは、子どもの人数分回答を求めた。

4. 調 査 対 象

- (1)小学 3 年～中学 3 年の児童生徒
- (2)小学 1 年～中学 3 年の児童生徒の保護者全員

5. 調査回答者数（回答者数／回答対象者数）

(1)児童生徒	2,242 名／2,283 名	（回収率 98.2%）
小学生	1,241 名／1,243 名	（回収率 99.8%）
中学生	1,001 名／1,040 名	（回収率 96.2%）
(2)保 護 者	2,367 名／2,924 名	（回収率 81.0%）
小学生保護者	1,634 名／1,884 名	（回収率 86.7%）
中学生保護者	733 名／1,040 名	（回収率 70.5%）